

様式 1  
記載例

年 月 日

鹿児島海上保安部マリレジャー安全活動団体認証申請書

鹿児島海上保安部長 殿

(申請者)

団体等名称 安全マリレ団体

代表者氏名 海保太郎

所在地 鹿児島県鹿児島市浜町2番5-1号

電話番号 099-805-1002

当団体は、下記のとおり安全なマリレジャー活動を行っているので、2021鹿児島海上保安部マリレジャー安全活動団体認証を受けたく申請します。

記

1 団体の状況

(1) 事務所所在地、活動内容及び活動海域

ア 事務所：鹿児島県鹿児島市浜町2番5-1号

イ 活動内容：サップスクールとして、主に初心者への講習を実施しています。その他、スクール生とのツーリング等を実施しています。

ウ 活動海域：鹿児島港及び周辺海域（添付略図のとおり）

(2) 活動期間等

ア 団体設立年月日：2018年4月1日

イ 活動頻度：月2回程度

(3) 活動中の事故の発生状況

設立時から事故等の発生はありません。

(4) 反社会的勢力への関与

別添宣誓書のとおり関与しておりません。

(5) 経歴、経験、資格等

ア 当団体については、安全団体の公認を受けています。（別添公認書参照）

イ 当団体のインストラクターは、安全団体の認定インストラクターです。（別添認定書参照）

2 活動状況

(1) 活動海域の選定理由

活動海域は主に〇〇であり、地形から風・波の影響を受けづらいことから選定しております。

また、港から近いため、事故発生時等には、速やかな救助が可能と考えております。

(2) 活動時期等

活動形態から、海中転落時を想定し、3月下旬から11月頃とし、冬

## 様式 1 記載例

場の活動は行っていません。

- (3) 海象、気象等の活動条件等  
別添の気象条件内で実施しています。(波、うねり、風、風向、視程、霧、降雨等)

### 3 管理体制

- (1) 能力や人数等に併せた活動  
経験1年未満の者がいる場合はインストラクター1名につき5名まで、経験年数1年以上の場合は、インストラクター1名につき1名までで活動しています。
- (2) 使用する器具、装備等の状況  
器具等は使用前及び使用後に点検を行っており、詳細な点検については、メーカー推奨年ごとにメーカーによる点検を実施しています。
- (3) 活動者の体調管理  
活動中は、インストラクター等により、常に活動者の体調を確認、把握し、体調不良者を認めた場合には、活動を即中止し、引き返します。

### 4 安全対策

- (1) 活動計画  
事前に天気予報等を確認し、前日までに活動計画を策定しています。また、当日の天気、メンバーの状況等を確認し最終的に決定することとしています。
- (2) 事故等発生時等の対応  
事故等が発生した場合には、活動を即中止し、引き返します。また、救助が必要な際には、あらかじめ依頼している〇〇の船へ、速やかな救助を依頼します。
- (3) 中止基準等が設定されていること。  
気象・海象・自然災害発生時等における中止基準は別添のとおりです。
- (4) 自然災害等発生時における対応が確認されていること。  
地震・津波等発生時の避難場所等を添付のとおり定めています。
- (5) 救命設備  
レスキューボード、救命胴衣、AED、救急箱等を準備しています。

### 5 その他

以下のような方は、活動をお断りしています。

- ア 体重〇〇キロ以上（器具の重量制限があるため）
- イ 未就学児
- ウ 入れ墨がある方や威圧的な態度の方など、他の活動者が精神的な不安を持つ可能性のある方
- エ 飲酒・酒気帯び状態の方